



2023年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月14日

上場会社名 株式会社メンタルヘルステクノロジーズ 上場取引所 東
 コード番号 9218 URL <https://mh-tec.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 刀禰 真之介
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役社長室長兼 (氏名) 松浦 優 T E L 03 (6277) 6595
 コーポレート本部担当
 四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第3四半期の連結業績（2023年1月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第3四半期	1,935	9.9	353	△15.6	349	△12.1	265	△11.8
2022年12月期第3四半期	1,761	75.4	419	247.1	397	231.1	300	162.3

(注) 包括利益 2023年12月期第3四半期 265百万円 (△11.8%) 2022年12月期第3四半期 300百万円 (162.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第3四半期	26.75	25.11
2022年12月期第3四半期	30.94	28.81

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第3四半期	1,588	938	59.1
2022年12月期	1,296	655	50.5

(参考) 自己資本 2023年12月期第3四半期 938百万円 2022年12月期 654百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2023年12月期	—	0.00	—		
2023年12月期（予想）				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年12月期の連結業績予想（2023年1月1日～2023年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,775	21.3	500	35.2	472	36.7	351	32.6	35.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年12月期3Q	10,103,300株	2022年12月期	9,835,300株
② 期末自己株式数	2023年12月期3Q	64株	2022年12月期	23株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年12月期3Q	9,917,772株	2022年12月期3Q	9,723,312株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料及び決算説明内容の入手方法）

当社の第3四半期決算補足説明資料につきましては、2023年11月14日（火）にTDnet当社ウェブサイトへ掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、エネルギーなどコスト負担増加や、消費者の節約志向の高まりに加え、海外、特に中国経済の減速等などの下押し要因もありましたが、コロナ後のイベント再開や観光等のインバウンド需要の増加等により、全体としては景況感の改善が見られました。

このような状況のなかで、当社グループは、引き続き、安定した収益基盤の構築と持続的な事業の拡大を目指してまいりました。新型コロナウイルスが5類感染症へ移行したことにより、前第3四半期連結累計期間に発生したワクチン接種に関する医療人材の紹介手数料売上が大幅に減少した一方、当社グループの主要事業であるメンタルヘルスソリューション事業においては、経済活動の再開を受けて受注活動が活発化しました。また、昨年9月に100%子会社として設立した「株式会社ヘルスケアDX」（以下、ヘルスケアDXという）や昨年12月に連結子会社化した「株式会社明照会労働衛生コンサルタント事務所」（以下、明照会という）も業績を着実に伸ばしており、当社グループの成長に寄与しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高1,935,466千円（前年同期比9.9%増）、営業利益353,904千円（前年同期比15.6%減）、経常利益349,352千円（前年同期比12.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は265,266千円（前年同期比11.8%減）となりました。

セグメント毎の経営成績は以下のとおりであります。

a. メンタルヘルスソリューション事業

メンタルヘルスソリューション事業では、産業医及び保健師等による役務提供サービスと労働者の心身の健康管理に関する各種クラウド型サービス「ELPIS」をパッケージ化し、「産業医クラウド」の名称で提供しております。

当第3四半期連結累計期間におけるメンタルヘルスソリューション事業においては、新規顧客獲得のための顧客サービス体制の強化、大手企業向けコンサルティング提案営業の推進、既存顧客へのサービス追加による増額提案活動などを引き続き行ってまいりました。また、東海地方における明照会との営業活動の相乗効果が徐々に始まり始めております。ヘルスケアDXのメンタルクリニック運営支援サービス事業は、売上に貢献し始めました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における当セグメントの経営成績は、売上高1,571,931千円（前年同期比41.8%増）、セグメント利益160,118千円（前年同期比7.3%増）となりました。

b. メディカルキャリア支援事業

当第3四半期連結累計期間におけるメディカルキャリア支援事業においては、自治体による新型コロナウイルス感染症ワクチンの接種が一巡したことから関連する売上が減少したものの、医師転職案件においては紹介先医療機関の掘り起しに注力し、着実に受注につなげました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における当セグメントの経営成績は、売上高317,002千円（前年同期比46.9%減）、セグメント利益158,252千円（前年同期比47.7%減）となりました。

c. デジタルマーケティング事業

当第3四半期連結累計期間におけるデジタルマーケティング事業においては、グループの売上に寄与することを旨として当社グループ企業向けのマーケティングに事業部内のリソースを集中しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における当セグメントの経営成績は、売上高は46,532千円（前年同期比15.5%減）となりましたが、当社グループ内取引の増加等により、セグメント間の内部売上高又は振替高が増加したことから、セグメント利益45,220千円（前年同期比622.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ292,543千円増加し、1,588,658千円となりました。これは主に、事業拡大により現金及び預金と売掛金が前連結会計年度末と比較してそれぞれ141,779千円増加の801,290千円、107,036千円増加の346,491千円となったことによるものです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ9,101千円増加し、649,847千円となりました。主な増加要因は、新たに短期借入金を70,000千円借入れたこと及び長期借入金が101,950千円増加し、235,900千円となったことによるものです。一方主な減少要因は、未払法人税等が104,334千円減少し30,124千円となったことによるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ283,441千円増加し、938,810千円となりました。これは主に、当第3四半期連結累計期間の親会社株主に帰属する四半期純利益の計上によって利益剰余金が265,266千円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年12月期の連結業績予想については、2023年2月14日の「2022年12月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

なお、2023年12月期中も新型コロナウイルス感染症の影響は続くと仮定し、予想数値を算出しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	659,511	801,290
売掛金	239,455	346,491
仕掛品	63	58
貯蔵品	3,083	2,467
前払費用	22,920	15,957
未収入金	68,605	73,655
その他	1,723	6
貸倒引当金	△5,099	△3,924
流動資産合計	990,263	1,236,003
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	7,847	8,861
減価償却累計額	△1,268	△1,722
建物附属設備(純額)	6,578	7,138
工具、器具及び備品	17,652	22,815
減価償却累計額	△10,665	△11,341
工具、器具及び備品(純額)	6,987	11,473
建設仮勘定	—	24,200
有形固定資産合計	13,565	42,812
無形固定資産		
のれん	186,913	179,904
ソフトウェア	47,021	44,496
ソフトウェア仮勘定	12,888	30,060
無形固定資産合計	246,822	254,461
投資その他の資産		
出資金	31	31
長期前払費用	3,566	5,216
差入保証金	7,858	29,200
繰延税金資産	34,005	20,931
投資その他の資産合計	45,462	55,380
固定資産合計	305,851	352,654
資産合計	1,296,114	1,588,658
負債の部		
流動負債		
買掛金	133,523	95,599
短期借入金	—	70,000
1年内返済予定の長期借入金	48,120	83,416
リース債務	1,705	—
未払金	111,194	76,503
未払法人税等	134,458	30,124
未払消費税等	46,573	35,866
契約負債	20,005	14,335
預り金	8,096	5,701
返金負債	1,919	—
賞与引当金	1,200	2,400
流動負債合計	506,795	413,947
固定負債		
長期借入金	133,950	235,900
固定負債合計	133,950	235,900
負債合計	640,745	649,847

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	530,869	539,969
資本剰余金	521,949	531,049
利益剰余金	△397,939	△132,672
自己株式	△41	△78
株主資本合計	654,838	938,267
新株予約権	531	543
純資産合計	655,369	938,810
負債純資産合計	1,296,114	1,588,658

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)
売上高	1,761,133	1,935,466
売上原価	630,926	841,043
売上総利益	1,130,207	1,094,422
販売費及び一般管理費	711,071	740,518
営業利益	419,136	353,904
営業外収益		
受取利息	4	7
受取配当金	0	0
雑収入	6	16
営業外収益合計	11	24
営業外費用		
支払利息	1,943	2,553
支払手数料	—	2,000
新株予約権発行費	2,044	22
上場関連費用	16,805	—
和解金支払	800	—
支払保証料	196	—
雑損失	67	—
営業外費用合計	21,857	4,576
経常利益	397,290	349,352
特別利益		
受取損害賠償金	58,920	12,045
新株予約権戻入益	—	88
特別利益合計	58,920	12,133
税金等調整前四半期純利益	456,210	361,486
法人税、住民税及び事業税	154,472	83,145
法人税等調整額	890	13,073
法人税等合計	155,362	96,219
四半期純利益	300,847	265,266
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	300,847	265,266

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	300,847	265,266
その他の包括利益		
その他の包括利益合計	—	—
四半期包括利益	300,847	265,266
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	300,847	265,266
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2022年1月1日至2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	メンタルヘルスソリューション事業	メディカルキャリア支援事業	デジタルマーケティング事業	計				
売上高								
顧客との契約から生じる収益	1,108,729	597,350	55,054	1,761,133	-	1,761,133	-	1,761,133
外部顧客への売上高	1,108,729	597,350	55,054	1,761,133	-	1,761,133	-	1,761,133
セグメント間の内部売上高又は振替高	800	-	38,060	38,860	148,709	187,569	△187,569	-
計	1,109,529	597,350	93,114	1,799,993	148,709	1,948,703	△187,569	1,761,133
セグメント利益	149,293	302,559	6,256	458,109	-	458,109	△38,973	419,136

- (注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に経営指導料であります。
2. セグメント利益の調整額△38,973千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用で、提出会社の一般管理費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自2023年1月1日至2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	メンタルヘルスソリューション事業	メディカルキャリア支援事業	デジタルマーケティング事業	計				
売上高								
顧客との契約から生じる収益	1,571,931	317,002	46,532	1,935,466	-	1,935,466	-	1,935,466
外部顧客への売上高	1,571,931	317,002	46,532	1,935,466	-	1,935,466	-	1,935,466
セグメント間の内部売上高又は振替高	650	-	64,978	65,628	216,149	281,777	△281,777	-
計	1,572,581	317,002	111,510	2,001,094	216,149	2,217,244	△281,777	1,935,466
セグメント利益	160,118	158,252	45,220	363,591	-	363,591	△9,687	353,904

- (注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に経営指導料であります。
2. セグメント利益の調整額△9,687千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用で、提出会社の一般管理費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。